

横浜市の図書館2014（横浜市立図書館年報）

目 次

1	沿革	P. 2	
2	機構・人員	P. 5	
3	図書館一覧	P. 6	
4	平成25年度図書館資料統計	P. 8	
(1)	蔵書数	P. 8	
ア	図書資料	イ 新聞・雑誌	ウ 参考資料
エ	CD-ROM	オ マイクロフィルム・マイクロフィッシュ	
カ	個人貸出用図書[分野別所蔵数]		
(2)	年間受入冊数	P. 12	
ア	図書資料[個人貸出・閲覧用]	イ 図書資料[団体貸出用]	
(3)	年間除籍冊数	P. 13	
ア	図書資料[個人貸出・閲覧用]	イ 図書資料[団体貸出用]	
(4)	再活用図書	P. 13	
5	平成25年度利用統計	P. 14	
(1)	個人貸出	P. 14	
ア	登録者数	イ 貸出冊数	
ウ	一日平均利用状況		
(2)	予約受付冊数	P. 16	
ア	予約受付冊数[館別]	イ 予約受付方法別	
(3)	レファレンス件数	P. 17	
(4)	市外図書館との相互貸借冊数	P. 17	
(5)	障害者支援事業	P. 18	
ア	登録者数	イ 貸出数	ウ 録音資料蔵書数
エ	点字資料等蔵書数	オ 対面朗読	カ 音訳者登録者数
(6)	音楽映像ライブラリー	P. 19	
ア	資料点数	イ 年間受入数	ウ 年間除籍数
エ	利用点数	オ ブース利用回数	
(7)	移動図書館	P. 20	
	移動図書館車の駐車場と利用状況		
(8)	団体貸出	P. 21	
ア	登録図書館別団体数	イ 利用状況	
(9)	グループ貸出	P. 21	
	グループ貸出の登録館と利用状況		
(10)	企画事業、その他の事業	P. 22	
ア	全館事業	イ 中央図書館の主な事業	ウ 地域図書館の主な事業
エ	おはなし会等事業	オ 検索機使い方相談・講座	カ 講師派遣
6	平成25年度図書館カレンダー	P. 29	
7	平成25年度 横浜市立図書館の目標と振り返り	P. 30	

8	平成 25 年度 事業のまとめ	P. 33
	(1) 司書の専門性を発揮したサービスを進展させました	P. 33
	ア 蔵書再構成 5 年計画の実施	
	イ 子どもの読書活動の支援	
	ウ 市民の学習活動・課題解決の支援	
	エ 地域情報の収集・提供の推進	
	オ 地域と連携した読書推進活動の充実	
	カ 多文化サービスの展開	
	キ 市民協働の推進	
	(2) 効率的で効果的な図書館の管理運営を推進します	P. 39
	ア 地域図書館の管理運営手法の総合的検討	
	イ 自主財源の確保及び経費の節減（広告事業及び節減）	
	ウ 身近で便利な図書館サービスの充実について	
	エ 図書館サービスポイント・ネットワーク整備事業	
	(3) 市民にとって利用しやすい快適な図書館づくりを進めます	P. 41
	ア 利用者の要望の把握（広聴事業）	
	イ 広報活動	
	ウ 企画事業の実施	
	(4) その他のトピックス	P. 43
	ア 読書活動の推進に関わる取組	
	イ 港北図書館での耐震補強等工事	
	ウ オープンデータの取組	
9	平成 26 年度 横浜市立図書館の予算と目標	P. 44
	(1) 予算	P. 44
	(2) 平成 26 年度 横浜市立図書館の目標	P. 45
10	横浜市立図書館条例・規則	P. 47
11	他都市との比較	P. 56
12	図書館配置図	裏表紙

表紙図版【大日本横濱平山夜煙火全図】

平山煙火製造所が発行した煙火(花火)カタログの一つでこれは夜花火のものです。浮世絵風の表紙にデザイン化された文字でタイトルが日本語と英語で書かれています。平山煙火製造所は三河出身の平山甚太と豊前中津出身の岩田茂穂が明治 10(1877)年に、横浜に共同で設立した花火会社です。

平山甚太は、明治 10 年 11 月 3 日の天長節に横浜公園内で大花火大会を開催し、様々な仕掛けの施された花火は多くの観客から喝采の声が高まりました。

それ以降、国内だけでなく海外からも注文が殺到するようになり、海外で販売するために輸出用のカタログを作ったようです。実際中央図書館で所蔵するカタログにはイギリスの花火会社の受入スタンプが押されているものがあります。

平山煙火製造所で何種類のカatalogを作ったかは不明ですが、中央図書館では6種7冊の煙火Catalogと昼花火の使用説明図 1 冊を所蔵しています。

※横浜市立図書館では、所蔵する横浜資料をデジタルアーカイブの形で公開しています。

⇒「都市横浜の記憶」<https://www.lib.city.yokohama.lg.jp/Archive/>